

**カメラと写真映像のワールドプレミアショー
「CP+（シーピープラス）2019」に出展**

キヤノンは、2019年2月28日（木）から3月3日（日）までパシフィコ横浜で開催されるカメラと写真映像のワールドプレミアショー「CP+2019」に出展します。「すべての撮影者へ。ますます楽しく、豊かになるフォトライフを。」をテーマとしたブースを設置し、新イメージングシステム「EOS R システム」を中心にキヤノンの幅広い製品と新しい技術を紹介します。



キヤノンブース（イメージ図）

1. 「EOS R システム」を中心とした幅広い製品や新しい技術を展示

35mm フルサイズ CMOS センサーを搭載し、小型・軽量を実現したミラーレスカメラの新製品「EOS RP」（2019年3月中旬発売予定）や「EOS R」（2018年10月発売）などの撮影体験が可能です。EV-6※1の低輝度限界や高いAF精度など「EOS R システム」で実現している新しい技術を体感できるコーナーを設けています。また、開発中のRF レンズ6機種を参考出展するほか、キヤノンのレンズ交換式カメラ EOS シリーズと大判インクジェットプリンターimagePROGRAF PRO シリーズとの入出力連携ソリューション「HDR プリント」により、撮影した画像を忠実に再現した作品も展示します。

2. 総勢 50 名を超える写真家／クリエイターによる充実したセミナーステージ

ブースの左右に設けられた2つのステージでは、50名を超えるさまざまなジャンルで活躍する写真家／クリエイターやYouTuber（ユーチューバー）を迎え、セミナーを実施します。新製品の「EOS RP」を含む「EOS R システム」やインクジェットプリンターなどを使用した撮影テクニック・作品づくりのポイントを紹介し、写真や映像が持つ魅力や新しい楽しみ方を提案します。

3. フォトライフを豊かにする新コンセプトカメラを公開

新しいコンセプトで開発を進めているカメラ4モデルを参考出展します。防水・耐衝撃構造に加え、斬新なデザインやカスタマイズ性を備えた「Outdoor Activity Camera」や、焦点距離約400mm相当※2の望遠撮影をポケットサイズで実現した「Multifunctional Telephoto Camera」、カメラの判断によりパン・チルト・ズームで被写体認識と追尾を行いながら、動画や静止画を自動撮影する「Intelligent Compact Camera」、カメラが用意する撮影ミッションの達成を通じて親子で写真の楽しさを感じてもらおう「Kids Mission Camera」を紹介します。

※1 「EOS R」・「RF50mm F1.2 L USM」使用、静止画撮影、F1.2・常温・ISO100・ワンショットAF・1点AF（中央）時。

※2 35mm 判換算。

* キヤノンブースの展示内容やセミナースケジュールなどの詳細は、キヤノンホームページ内のイベントサイト (<https://canon.jp/event/exhibition/cp2019>) をご覧ください。

< 「CP+2019」開催概要 >

会 期：2019年2月28日（木）～3月3日（日）10：00～18：00

＊初日の9：50～12：00はプレスタイム（プレス関係者および特別招待者のみ入場可能）

＊最終日は10：00～17：00

会 場：パシフィコ横浜（展示ホール、アネックスホール、会議センター）、大さん橋ホール

入 場 料：1,500円（税込、ウェブ事前登録者は無料）

主 催：一般社団法人 カメラ映像機器工業会（CIPA）

来場者数：70,000人（主催者目標）

＊2018年実績：68,111人

キヤノンブースでは新製品“EOS RP”をはじめとする「EOS R システム」の体験コーナーのほか、下記のようなステージや展示コーナーを用意しています。

- 写真家／クリエイターによるステージ
- 「EOS R システム」プレゼンテーションステージ
- カメラ・レンズ象徴展示
- カメラ・レンズ撮影体験
- 「EOS R システム」技術展示
- 超望遠レンズ・双眼鏡体験
- 動画制作体験
- プリンター紹介&プリント体験
- プリンター活用事例
- “EOS RP” ギャラリー
- imagePROGRAF PRO ギャラリー
- フォトブック体験
- 新コンセプトカメラ
- 自由視点映像生成システム
- EOS 学園・キヤノンフォトサークル
- メンテナンスサービス体験